



認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JNLA 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別：JNLA 080255JP Testing

適合性評価機関の名称：株式会社 G & U 技術研究センター

法人の名称：同上

適合性評価機関の所在地：埼玉県比企郡川島町大字吹塚732番地157

認 定 範 囲：2 ページ目に記載の 8 区分

認 定 要 求 事 項：ISO/IEC 17025:2017

ILAC MRA 要求事項

JNLA 認定の一般要求事項 第3版

認 定 発 効 日：2020年 2月15日

認定の有効期限：2024年 2月14日

初回認定発効日：2011年 4月28日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 山本 健



- ・ IAJapan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、ILAC(国際試験所認定協力機構) 及び APAC (アジア太平洋認定協力機構) の MRA (相互承認取決め) に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準 (該当する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項 (方針) を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです (2017年4月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。

試験所名 : 株式会社G&U技術研究センター
 試験所所在地 : 埼玉県比企郡川島町大字吹塚732番地157
 実施する業務 : 認定範囲の全ての業務

<株式会社G&U技術研究センターの認定範囲>

認定発効日：2020年2月15日						
分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、 パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、 項目番号及び記号		特 記 事 項
				試験方法規格	引用する規格	
土木 ・ 建築	建築材料	コンクリート・ セメント等無機系 材料強度試験	圧縮強度	JIS A 1108 (ただし、供試 体の作製を除く) JIS R 5201 11.6 及び 11.7.1	-	-
		建築構成部材曲 げ・圧縮・面内せん 断試験	たわみ、 残留たわみ	JIS A 5506 10.1 (ただし、 材料は 8 の球状黒鉛鉄製 マンホール蓋に限る)	-	-
鉄鋼 ・ 非鉄 金属	鉄鋼 ・ 非鉄金属	金属材料引張試験	引張強度、 伸び	JIS Z 2241 [試験力 ≤ 150 kN]	JIS G 5502 12.5.2 [種類:FCD 400-15、FCD 450-10、FCD 500-7、FC D 600-3、FCD 700-2]	-
		金属組織試験	黒鉛球状化率	JIS G 5502 12.6 (ただし、 顕微鏡組織写真に限る) [種類:FCD 400-15、FCD 450 -10、FCD 500-7、FCD 600-3、 FCD 700-2]	-	-
		ブリネル硬さ試験	硬さ	JIS Z 2243-1	JIS G 5502 12.5.4	-
化学品	化学製品	高分子引張試験	プラスチック の引張強さ、 引張弾性率	JIS K 7161-1 9、10.1 及び 10.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-	-
		高分子曲げ試験	プラスチック の曲げ強さ、 曲げ弾性率	JIS K 7171 8、9.1 及び 9.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-	-
		高分子圧縮試験	プラスチック の圧縮強さ、 圧縮弾性率	JIS K 7181 9、10.1 及び 10.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)